

清水和音 × 三浦文彰 ARKフィルハーモニック

出演：清水和音(ピアノ) 三浦文彰(指揮) ARKフィルハーモニック

《究極のベートーヴェン》

熱情

皇帝

運命

ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ第23番《熱情》
清水和音(ピアノ)
ピアノ協奏曲第5番《皇帝》
清水和音(ピアノ)
交響曲第5番《運命》

日本最高峰のソリストを迎え、三浦文彰率いる究極のヴィルトゥオーゾ・オーケストラがやってくる!

2026

8/6 (木) 15:00 開演 (14:00開場) **栃木県総合文化センター メインホール**

2026年

3月1日(日)朝10時チケット発売 【料金】(全席指定・税込) **S席10,000円/A席8,000円/B席6,000円/C席4,000円/U25席3,000円**

ご予約/お問い合わせ

チケットスペース
03-3234-9999

(10:00~15:00/休業日除く)

チケットスペースオンライン 検索

プレイガイド

- 栃木県総合文化センタープレイガイド 028-643-1013 (ギャラリー棟1階/10~19時)
- インターネット予約 <https://www.sobun-tochigi.jp> (24時間) ※発売初日の電話予約は14時開始
- チケットぴあ <https://pia.jp/> ■ イープラス <https://eplus.jp/> ■ ローソンチケット <https://l-tike.com/>

※U25席は公演当日25歳以下の方がご購入いただけるお席です(一般発売からひびWEBのみでお取り扱い)。当日、年齢確認ができる身分証明書を提示の上、座席指定席券と引き換えとなります。座席位置はお選びいただけません。※チケットはお1人様各公演6枚までとさせていただきます。※未就学児のご入場はお断りいたします。※出演者・曲目・曲順等は変更となる場合がございます。※車椅子でご来場されるお客様はご購入前に必ずチケットスペース(03-3234-9999)まで、お問い合わせください。

主催/企画・制作:エイベックス・クラシックス 共催:(公財)とちぎ未来づくり財団 制作協力:インタースペース

avex classics international



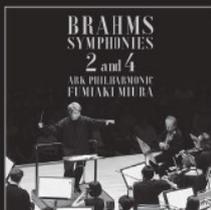
日本の最高峰ピアニストとしてその評価を不動のものとする清水和音をソリストに迎え
その高い音楽性からヴァイオリニストとしてはもちろん指揮者としても高評価を得る三浦文彰が
自ら組織した名手揃いのヴィルトゥオーゾ・オーケストラ「ARKフィルハーモニック」を率いて
ベートーヴェンの至極の名作を披露する必聴必見のコンサートがやってくる！



完璧なまでの高い技巧と美しい弱音、豊かな音楽性を兼ね備えたピアニスト。ジュネーヴ音楽院にて、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。1981年、弱冠20歳で、パリのロン＝ティボー国際コンクール・ピアノ部門優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。これまでに、国内外の数々の著名オーケストラ・指揮者と共演。室内楽の分野でも活躍し、共演者から厚い信頼を得ている。これまでにソニーミュージックやオクタヴィア・レコードなどから多数のCDをリリースし、各誌で絶賛されている。2011年には、デビュー30周年を記念して、ラフマニノフのピアノ協奏曲第1番～第4番とパガニーニの主題による狂詩曲の全5曲を一度に演奏。デビュー40周年となった2021年秋には「清水和音 ピアノの祭典」と題し、ソロから室内楽まで4時間を超えるプログラムで大きな存在感を示した。ショパン、ベートーヴェン、ラフマニノフなど幅広いレパートリーを誇り、日本を代表するピアニストとして活躍中。桐朋学園大学・大学院教授。

世界最難関と言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。2018年〈サントリーホール ARKクラシックス〉のアーティストティック・リーダー、24年に宮崎国際音楽祭の音楽監督に就任。ロサンゼルス・フィルはじめ国内外の主要オーケストラと共演。共演した指揮者にドグメル、ゲルギエフ、ズーカーマン、ロウヴァリ、フルシャなど。名門ロイヤル・フィルのアーティスト・イン・レジデンスも務めた。24年、デビュー15周年を記念してサントリーホールとザ・シンフォニーホールでベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会を3回にわたり行い絶賛を博した。同年イスラエル・フィルの定期公演に出演。25年にはフィルハーモニア管、バンベルク響と共演。指揮活動にも取り組み、アリカンテ響、東京フィル、京響、広響、山響などを指揮する。CDはエイベックスよりリリース。使用楽器は株式会社クリスコ(志村晶代表取締役)から貸与された1732年製ガルネリ・デル・ジェス「カストン」。ウィーン在住。

〈サントリーホール ARKクラシックス〉のレジデント・オーケストラとして2019年に「ARKシンフォニエッタ」の名称で発足。〈サントリーホール ARKクラシックス〉のアーティストティック・リーダーを務める辻井伸行と三浦文彰の呼びかけにより、ソリストとしても活躍するフルートの高木綾子、コンサートマスターや首席奏者として日本のオーケストラ界を牽引する三浦章宏、高橋和貴、松浦奈々、会田莉凡、鈴木康浩などが中心的役割を担い、国内外のコンクールで優勝を飾った期待の若手奏者らが伸びやかに演奏を繰り広げ、日本最高峰のオーケストラのひとつと賞賛される。編成の拡大に伴い2024年より名称を「ARK PHILHARMONIC」(略称 ARKフィル)に変更し、アーティストティック・ディレクターに三浦文彰が、レジデント・ピアニストに辻井伸行が就任。2024年には三浦文彰指揮によるデビューCD「ブラームス:交響曲第2番、第4番」がエイベックス・クラシックスからリリースされた。



now on sale

ブラームス:交響曲第2番、第4番
三浦文彰指揮 ARK PHILHARMONIC

AVCL-84160~1 (CD2枚組) 定価:¥3,300(税抜¥3,000)